１．水戸小学校経営管理全体計画（構想）　令和４年度

児童の実態
◇明るく元気で活動的。人懐っこく、素直で物事に興味や関心を示す子が多い。
◇自分たちの学校生活を支えてくださる方に感謝の気持ちをもっている。
◇「自分が好き」「夢がある」などの自己肯定感をもてない子の率が高い。
◇生活習慣や生活リズムが身につきにくく、崩れやすい。
◇外国籍児童が多く、多様な文化を受け入れることができるが、言語や習慣の違いにより、児童のつながりが強まりにくい。

教育基本法　学習指導要領
滋賀県、湖南市　学校教育の基本目標
◇未来を拓く心豊かでたくましい人づくり
◇楽しくて力のつく湖南市教育
～「一人ひとりが世の光になる教育」の創造～
～子どもの育つ力を信じ、夢と志を育て、「生きる力の根っこ」を太くする～
◇日枝中学校区　目指す子どもの姿
中学校卒業時に自分の力で生きていける力
〈仲間の考えを受け止め自分の考えをもち伝える力〉

校訓
ふるさと水戸
（心のふるさとづくり）

学校教育目標
夢に向かって「トライ」し、支え合い、高め合う子どもの育成

合言葉
トライ

目指す学校像
◇「知・徳・体」の基礎・基本を確かに身につけ、やる気をもち自分で考え取り組む子どもが育つ学校
◇豊かな心を育み、いのち・人権を大切にしたぬくもりあふれる学校
◇子どもも教師も瞳を輝かせ、地域とともに成長し「心のふるさとづくり」を進める学校
子どもの居場所としての学校

教職員の姿勢
◇確かな指導意識をもち、自ら専門性と指導力の向上に努める
◇豊かな人権意識をもち、人間味に溢れ、何事も前向きに取り組む
◇教育公務員としての自覚と使命感、熱意をもって、地域とともにチームとして指導する

目指す子どもの姿

知	徳	体
学び合い	思い合い	鍛え合い

重点目標

知	徳	体
授業の湖南市スタイルを基盤とした「できた」「わかった」が実感できる授業改善のもと、基礎・基本の定着、学校や家庭での学習や生活習慣の確立を図り、学ぶ力を育てる。	地域と協働の体験活動、集団活動等での豊かなかかわりや協力の中で、互いに認め合い、助け合えるやさしさや思いやりの心、地域を愛する心を育てる。	夢と目標をもち、「トライ」し続けることで心と体を鍛え、なかまとともに「やりきった感」を味わい、やる気と自信、粘り強さを育てる。

知
□基礎的・基本的な力の定着の積み上げ
・**授業の湖南市スタイル「0」「1～5」の徹底**
・日枝中学校区共通実践の徹底
・家庭学習の充実（重点的取組を日常へ）
　らくらく勉強会
・ぐんぐん教室
・板書やプリントにルビ→確実な学力
・特別支援教育の手法を工夫した授業改善
・読む、書く、話す、計算、漢字、ガッテンプリント
□読むこと、聞くことを通して、自分の考えをもち深め、受け止めたことを表現できる力を育てる
○読み解く力の育成
・つけたい力を明確に示す　・単元や学習の見通し
・**音読の重視**（声に出して読む活動を１時間の学習に）
・ノート指導・学習成果物→友達の学ぶ姿に学ぶ
・互いの考えを交流するペアトークやグループ学習
・学校や市の図書館を活用した授業改善
　（図書貸し出し冊数の目標設定）
・学習で得た力を学校行事や普段の生活に生かす
・１人１台パソコンを活用した主体的な学び
□きめ細かな指導の充実
・インクルーシブ教育の理念を基にした指導
□多様な体験学習、ふるさと水戸っ子総合学習
・個に応じた指導　・学習形態の工夫
・共感的な子ども理解・やる気を引き出す言葉かけ
・地域に学び、地域の未来を考え、実践する学習
□どの子ももらさない支援体制
・人の輪を広げ、ともに生きる態度を育てる
・外国人児童教育　・翻訳機の有効活用
・特別支援教育の充実　・発達の状況の把握
・個に応じた支援内容の工夫と改善

徳
□だれもが大切にされ、ぬくもりのある学校、居場所のある学級・学年づくり
・**色別縦割活動**
　（運動会・水戸まつり）
・校内人権デー
・人権学習・**アミーゴ週間（人権週間）**
・支援学級との交流、相互理解教育
□道徳教育の充実を図る
・感動的な**体験や生き方との出会い**
・全校**「道徳の時間」の公開実施と充実**
・国際理解・郷土愛を重点化
□いじめをしない　させない　見逃さない
・認知件数増、保護者や関係機関との連携を大切にした組織対応
・話合い活動で支持的な集団づくり
　（互いを尊敬・尊重しあう集団）
・いのちの学習　人権学習
　（いじめは命にかかわる問題）
□いのちあるものとのふれあい
・飼育や栽培体験から学ぶ（ミニ水族館）
□交流活動の充実
・園児とのきらきら交流、５・５交流
・地域の方々との交流、地域活動への参画
　（地域の方を学校へ、子どもたちを地域へ）
□学校や地域での環境美化活動
・ふれあい花壇の取組
・クリーンアップデー・「環境美化の日」
・茶釜川清掃活動への参加

体
□するべきことが確実にできる学校づくり
・学習や生活規範の徹底
・３つの「あ」**あいさつ**でつながる学校生活
□最後まであきらめず、やりきる経験をし、粘り強さを身につける。
・「やりきった感」の感得
（生活の中で、めあて、ふりかえりの重視）
□児童会、委員会活動、クラブ活動の充実
・児童の当事者意識を高め、子どもの思いを取組に生かすことによって、自主性や自治能力を高める
・代表委員会・水戸っ子児童総会
・自らの願いの実現のために思いを語る場
　（伝える力の育成）
　（キャリア教育の推進）
□清掃･勤労生産活動の充実
・**汗して働く喜び**を味わわせる
□意欲的な体力づくり
・ランラン週間やなわとび週間など**人と比べるのではなく自らの体力を高める機会**
・「わくわくタイム」運動遊び奨励
□保健・安全指導の充実
・**立腰教育の推進**
・歯磨き、手洗い、うがい
・食物アレルギーや身体的配慮への理解と取組
・食指導、保健学習の充実

自分が大好き　なかまが大好き　学校が大好き　ふるさとが大好き

幼児・園児
高齢者
地域施設
自治会・企業
教育後援会

あいさつ　**つながる力**　**体験活動**
をつける

学校運営協議会
地域学校協働本部
みとっこ応援団
保護者・PTA
水戸学区まちづくり協議会

コミュニティ・スクール　キャッチフレーズ

「あい」のある学校・地域　つながれ水戸っ子